



串間のスポーツ振興のため キリン2社から寄付贈呈

5月25日、キリンビールとキリンビバレッジから串間市のスポーツ振興のため、串間市体育協会に20万円の寄付が贈られました。キリンビバレッジでは千葉ロッテマリーンズのユニフォームの図柄を用いた自動販売機の設置を全国で展開。西村徳文監督の出身地である串間市でも設置が進められています。今回の寄付は今までの協力への感謝の意味を込めて実施されたものです。



観光特急で串間を楽しもう 海幸山幸ツアーが今年も開催

5月27日、第2弾となる「観光特急海幸山幸で行く!!九州窯元行列と都井岬散策ツアー」が開催されました。ツアーには宮崎市を中心に51人が参加。都井岬で昼食と散策を堪能したあと、旧吉松家住宅で陶器市を楽しみました。ツアー参加者からは「串間市の素晴らしい自然と温かい人柄に触れることができたとてもよい一日でした。また串間に来たいですね」と話していました。



みんなで守ろう交通安全 交通少年団が福島小学校で結団

6月3日、福島小学校交通少年団の結団式が行われました。この活動は、交通安全の模範となることを目標に、4年生から6年生までの11人が交通少年団として啓発活動を実施していく取り組みです。式では児童一人ひとりに団員証が渡され、団長を務める6年生の桐山京介くんが誓いのことばを述べました。少年団は今後、交通安全週間や秋祭りでのパレードに参加します。



地域消防の充実を図ります 鹿谷に小型動力ポンプが設置

6月3日、市役所正面玄関前で小型動力ポンプの保管命令の伝達式が行われました。今回配備された小型動力ポンプは、中央分団第2部（木代地区）の管轄区域である鹿谷地区への配備です。式のあいさつの中で野辺修光市長は「消防団は地域の防災の要です。いつ発生するか分からない災害に備え、日ごろから訓練に励み災害に備えてください」と激励の言葉をかけました。



スポーツの祭典での奮闘を宣誓 結団壮行式が開催

6月11日から開かれたみやぎ県民総合スポーツ祭の出場選手の結団壮行式が3日、市民総合体育館で行われました。壮行式では、サッカーへ出場する和田賢悟さんが選手宣誓を行い、選手たちは大会での力闘を誓いました。今年度は18競技、31種目に約380人が参加。今年も串間でもラグビーフットボール競技が開催されるなど県内各地で熱い戦いが繰り広げられました。



華麗な演技に拍手喝さい イルカランドプレオープン

6月14日、志布志湾大黒イルカランドの内覧会が開催されました。市内外から約100人が招かれ、初披露となるイルカショーが行われました。ショーではジャンプや輪くぐりなどの演技が披露されたほか、招待された子どもとの触れ合いイベントなどもあり、招待客はイルカたちの見せる演技に目を細めていました。イルカランドはいよいよ7月10日に正式オープンを迎えます。



和太鼓の魅力伝えるため 箕輪さんが再びブラジルへ

6月14日、串間くるみ太鼓代表の箕輪敏泰さん（63歳・福島地区・上小路）が市長を尊敬訪問しました。箕輪さんはJICA（国際協力機構）のシニアボランティアとして2007年からの2年間、ブラジルで和太鼓指導に尽力しました。今回、再度7月上旬にブラジルへの派遣が決定。サンパウロ市を中心に活動します。箕輪さんは「今回は指導者の育成が一番の目的です」と抱負を話していました。



アジサイの美しさを満喫 ふるさと林道でウォーキング

6月18日、大東地区・風野のふるさと林道小布瀬風野線で広野歩こう会主催（黒原正宏会長）によるアジサイウォーキングが開催されました。この日はあいにくの雨模様でしたが、地元のやまびこ保育園の園児など約200人が参加。参加者は色とりどりのアジサイの美しさを楽しんでいました。黒原会長は「雨にも関わらずたくさんの参加者がありうれしい」と話していました。

